



川道建収第 14・1 号
平成 19 年 5 月 7 日

国土交通省道路局長 様

川越市長 舟 橋 功



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（答申）

平成 19 年 4 月 2 日付け国道企第 114 号で依頼のありましたことについての意見は、別紙のとおりです。

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・道路整備計画を計画的に推進するため、道路整備財源の安定的な確保
- ・都市間の連携や高速道路へのアクセス機能を持つ広域幹線道路の整備
- ・円滑な道路交通の確保と交差点改良など、総合的な交通渋滞対策の推進
- ・日常生活に必要な移動の確保や、地域の暮らしにとって重要な拠点へのアクセスを確保するための道路整備を重点的に行うための支援
- ・幹線道路と生活道路での交通事故対策の推進、及び通学路を主とした歩道等の整備の推進

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・建設コストの縮減や経済的な道路管理手法の検討
- ・道路の整備に対する優先順位の考慮

その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・地方の自主性や裁量性を高めるため、新たな補助制度の創設や地方道路整備臨時交付金の手続の簡素化
- ・自治体が管理する橋梁の長寿命化計画の策定支援や、安心、安全の確保から、橋梁の耐震補強の推進への支援
- ・「開かずの踏み切り」等に対し、連続立体交差事業等の抜本対策の実施